



JCD

Kansai

2000.10. Vol.48

百貨店から脱皮、
時流適応型複合
商業施設として話題

PLATZ

Kintetsu

	レストラン街	京都東区
7F	ソフマップ	ミニウス
6F	新星堂	旭屋書店
5F	宝飾・時計	家庭用品 紳士・婦人雑貨
4F	無印良品	ミセスファッション
3F	無印良品	ファッション・ガジェット
2F	無印良品	ファッション・ガジェット
1F	無印良品	GAP
0F	食品・飲料部	



京都近鉄百貨店は、京都物産館、丸物の時代より80年の歴史を歩んできました。昭和11年新館増築の頃、その当時としては人々にとって華やかなコミュニケーションの場として親しまれてきたにちがいない。

97年にJR京都伊勢丹がオープン、集客の流れもかわり、それらはすでに過去のものとなり、四条エリアの競合も激化し苦戦状況にあるなか昨年脱百貨店を目指した大型専門店導入による集客効果を検討、新世代百貨店の第1号とし今年3月25日にグランドオープンした。

ドイツ語で広場を意味する『プラッツ』を新店名にリボン。今回の特徴は六つの大型専門店を効果的に導入することにより、従来型の百貨店業態からの脱皮をはかり、時流適応型の魅力的な複合商業施設の創造を目指すものである。

1F/GAP (GAPキッズ、ベビーを含む 1,069㎡)

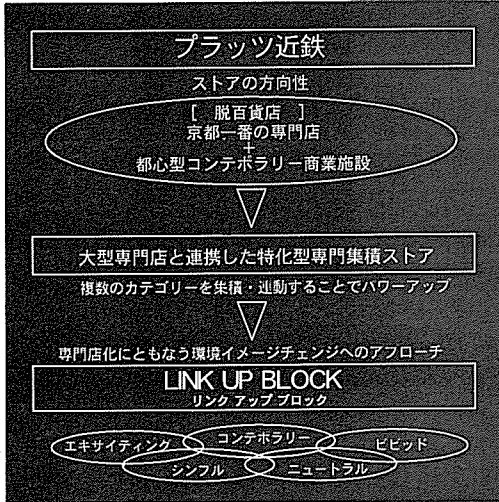
1F~3F/無印良品 (国内最大面積、特に食品では焼きたてパンのファクトリーを導入した Cafe MUJI の併設で
パワーアップ 3,487㎡)

5F/旭屋書店 (ワンフロアタイプでは日本最大級 3,600㎡)
・新星堂 (音楽&映像ソフト 568㎡)

6F/ソフマップ (時流適応型のパソコン・デジタル関連
1,700㎡) ・ミニウス (スーパーブランドミュージアム
として 1,716㎡)



- 名称 プラッツ近鉄
- 所在地 京都市上京区烏丸七条東 京都市役所前ビル
- 営業面積 38,000㎡
- オープン 2010年3月25日
- クライアント 近鉄百貨店
- エグゼクティブ ディレクター 西村 隆
- 環境デザイン 株式会社 建築地産本部 建築デザイン部
- 設計 株式会社 西村 隆
- 建築デザイン 株式会社 design&planning



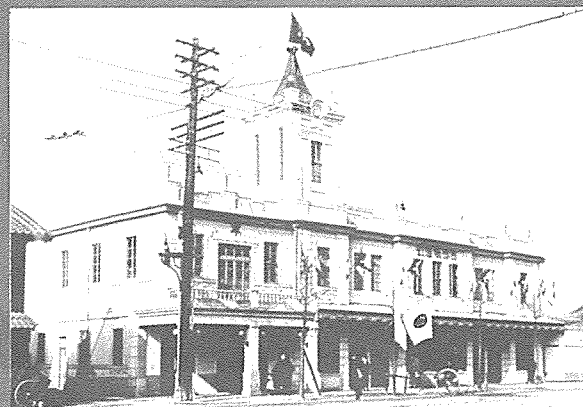
7F/京町屋工房(京都ルネッサンスをキーワードに京都独自の工芸や芸術、食文化を体験できるミニテーマパーク 1.922㎡)

メガショップの他ではコムサイズムの拡大、エピウスプレイス、フランドルシティ、ザ・コスモス、ザ・スーパーズストア等の導入となっている。百貨店自主運営としてはB1F食品(新鮮館)および4F家庭用品を中心に大型専門店との連携による集客効果を見込む。

環境デザインとしては『LINK UP BLOCK』のキーワードにもとづき、カテゴリーの編集やブランドイメージ等それぞれのSHOPデザインを優先させることで最大限の相乗効果が得られるよう、共通環境についてはできるかぎりニュートラルにおさえ、SHOP TO SHOPのながれの中でSHOPの表情をいかに得化させるか、そしてそれらをいかにリンク(連帯)させるか意図なき意図の創造に苦慮した。その結果としてファーストインプレッション(第一印象)の強い環境イメージが完成された。

新世代百貨店として今後に期待したい。

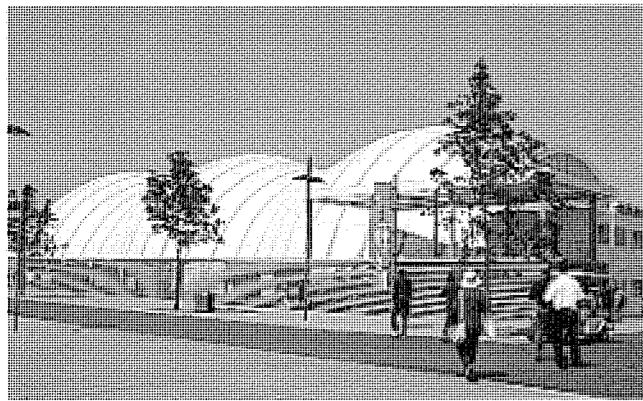
(藤江繁雄/乃村工藝社 商環境カンパニー デザイン2部)



京都物産館開業当時(大正9年頃)



「いかに環境というテーマを扱い、見せるのか」これが、独ハノーバー万博を訪れた我々バードハウスプロジェクトのスタッフの、ひとつの課題であった。NPO団体バードハウスプロジェクトは、バードハウスが鳥の住処であるように、地球も人間の巣箱であると考え、バードハウスを世界の一流のクリエイターに作って頂き、そこに秘められた多様なアイデアを地球規模に押し広げることで、未来の地球の在り様を模索していこうとするプロジェクトである。そこで、環境をテーマに掲げるハノーバー万博を訪れたのであるが、その感想を、上記の課題に絞って書いてみることにする。



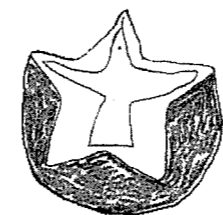
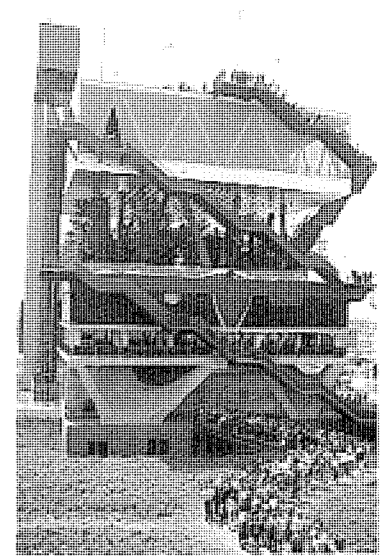
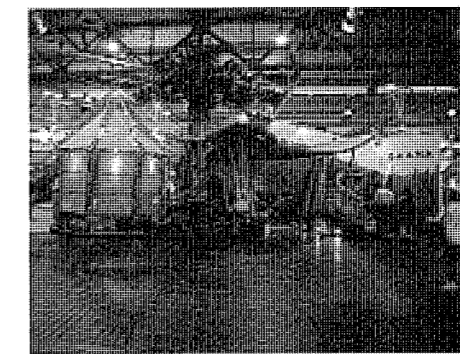
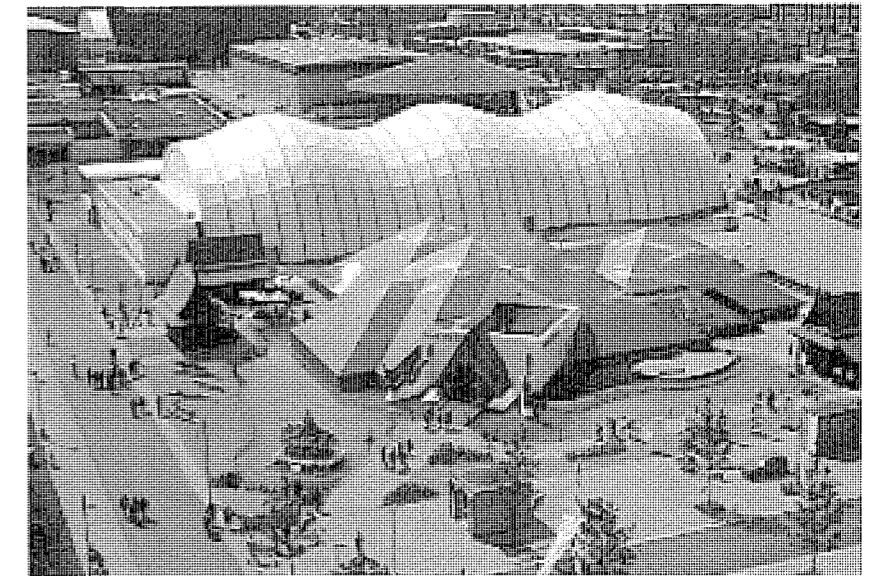
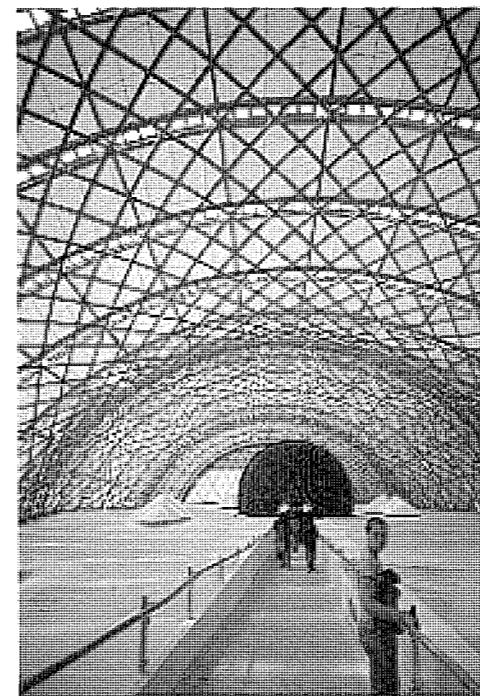
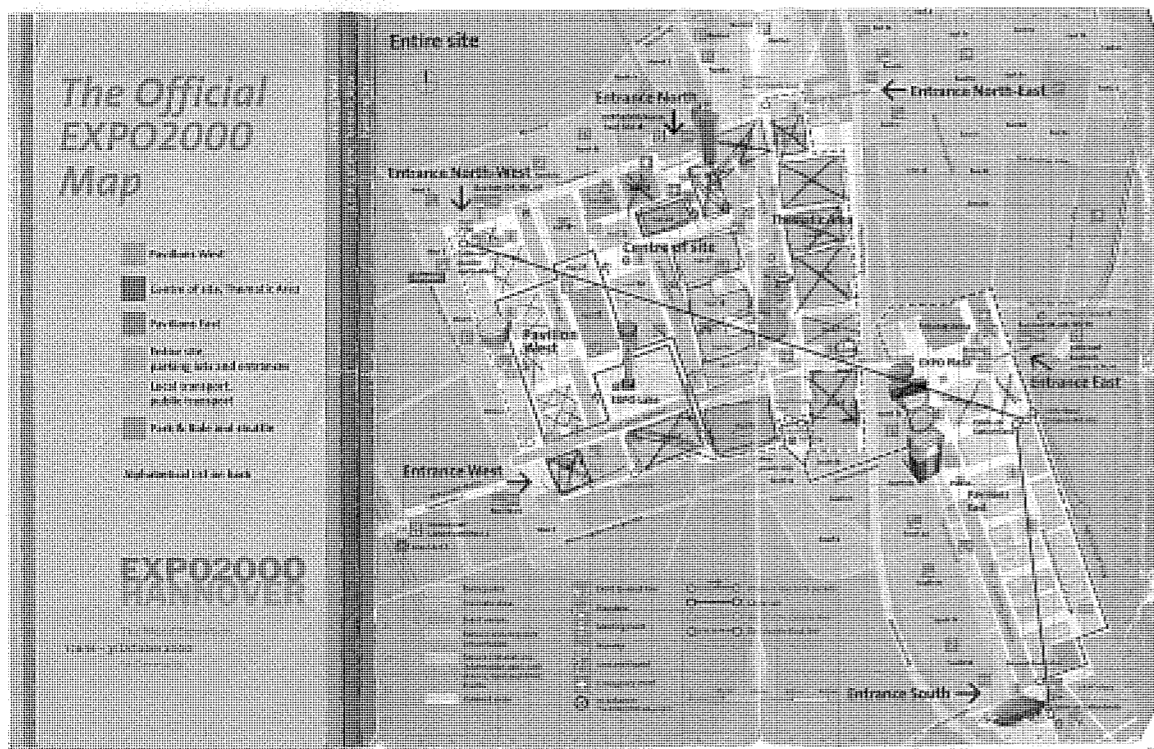
まず各国のパビリオンを大まかに分類すると

- ・ 現在の環境に対する技術や取組みの展示
- ・ 自然環境の展示
- ・ 環境史の展示

の3点に分けられ、近代技術の展示を中心とした既存の万博から環境万博への変化を読み取ることは容易である。しかし、あまりに具体的であったり、身近でありすぎるために興味をそそられなかったり、抽象的すぎるために、何が言いたいかが掴みづらい展示が大半であり、各国の環境万博への戸惑いを感じられた。例えば日本館であれば、リサイクル可能な紙でできた建物であるということで、ハード面では明確なコンセプトと具体的な取組みが両立していた。その一方でソフト面としての内部展示は、今一つインパクトに欠けるとともに、展示方法もパネル等が中心となっており、物足りなさが残った。

今回の万博では、テーマエリアという新しい試みが行われており、将来の社会・文化・環境等について五感に訴える形で、問題やその解決方法の提示を行っており、中にはなかなか面白いものもあった。そのひとつ[PLANET OF VITION (ビジョンの惑星)]は、ベルギーのコミックアーティスト“フランコイス・シュイテン”と“ブロー・ルミュレ”の2人がシナリオグラファーを勤め、様々な機関や科学者、哲学者、デザイナーなど参加のもと、IBMがスポンサーとなる共同プロジェクトである。エデンの園やバベルの塔をモチーフに、未来環境に対するいくつかのストーリーを直感的に認識させるその展示は、そのスケール観とシナリオづくりのうまさ相まって、非常に興味深いものとなっていた。

21世紀に向けて、万博の存在意義そのものが問い直されている今、環境はさけて通れないテーマであろう。環境という近くて遠い、あやふやな存在を、いかにしてビジョンをもって、具体的に分かりやすい形で人々に見せることができるのか。次期万博の開催国である日本は、この難問に挑戦しなければならないと感じる一方で、私の疑問はますます深まるばかりである。



地球は巣箱だ。
The earth is our nest.

新人自薦作品PR

作品介绍

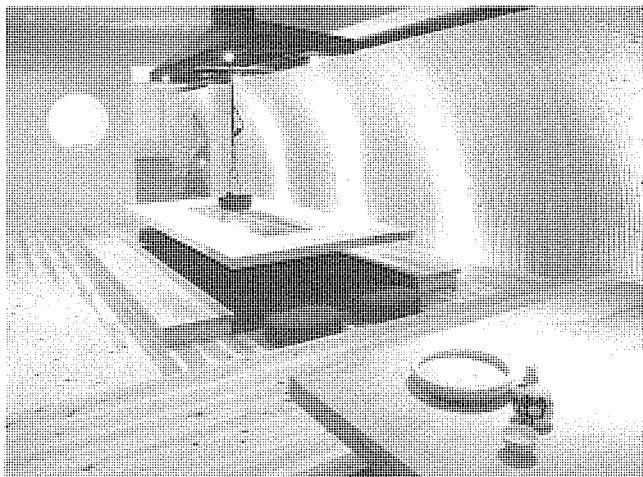
「談笑庵 青山」 dansyoan aoyama

京都御所の清和院御門前、寺町通りに面して談笑庵があります。

地階の店なので入口だけが通りに面し、写真の店内は外からは覗えません。1晩1組だけの完全予約制ですので、店内をご覧になった方は限られた小人数といえます。

囲炉裏を囲んで備長炭のほろ苦い香りに誘われると、つい時間が過つのを忘れてしまいます。料理は家庭料理が中心で、季節により内容が変わります。

然したるデザインはしていませんが、壁面の竹が特徴



です。京都らしい白竹を使い、かいおれ釘で打ちつけた、伝統的な手法です。駒寄せと反対方向に反らせているので、逆駒寄せ、とか呼んでいます。この逆駒寄せが、くつぬぎから奥席までの、誘導装置の役目をしています。また、アッパーライトを仕込んでいますので、ベースライトの機能も兼ねています。夜の長い季節に向いている空間かもしれません。

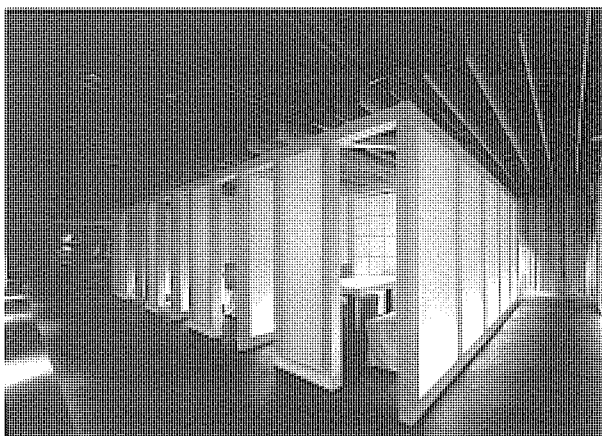
自己紹介

「藤村 正継」 masatsugu fujimura

はじめまして、本年よりJCDに入会いたしました。永い間飽きずに使え空間づくりをしています。経年変化する素材を使い“人も物も美しく年を重ねたい”をスローガンにしております。京都北山通りに設計オフィスと生活提案ショップを直営していますので、京都散策の折はお立ち寄り下さい。

- 1959年 京都生まれ
- 1979年 京都芸術短期大学 インテリアデザイン科卒
- 1979年 (株)ワコール 宣伝部 入社
- 1988年 フリーランスデザイナーとして独立
- 1990年 CN-JAPAN/(株)クリエイティブネットワーク 設立

建築設計・店舗設計・家具デザイン・生活提案雑貨販売(器・家具など)



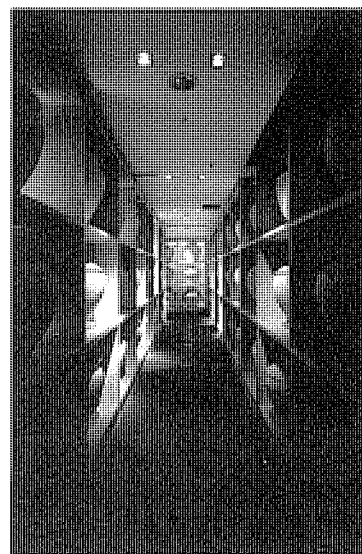
作品介绍

韓式食彩「薬穢」 YAKUCHANG

関西で有名な料理店「がんこ寿司」の新業態『ヤクチャン』は、京都河原町を少し西へ、1F・雑貨屋、2,3F・がんこ寿司、4Fにこの店はある。

エレベーターで4Fへ、扉が開いた。その時から別世界へ。素材はチープな木材と、MDFなどを利用し、韓式でもない和式でもないイメージを考えている。

テナントビル4Fとゆうロケーションの悪さと、席数が200席近くあるので、かなり印象を強くするために、通路のインパクト、その他のシーン、シーンのインパクトを考えた。



自己紹介

「森井 良幸」 yoshiyuki morii

- 1967年 京都生まれ
- 1987年 京都芸術短期大学 インテリアデザイン科中退
- 1999年 (株)エンジニアリング フジ 入社
- 1990年 (株)カフェ設立

かとう かずお
加藤 和雄

加藤和雄／状況空間研究所
代表

愛知県千種区橋本町1-32-1

TEL: 052-782-3701

FAX: 052-782-3702

環境提案協会・中部(MESH)会長
㈱日本商環境設計家協会理事



ひろた しんいち
広田 慎一

株式会社 ^{タクミ}巧インテリア設計事務所
代表

富山県砺波市宮丸127-1

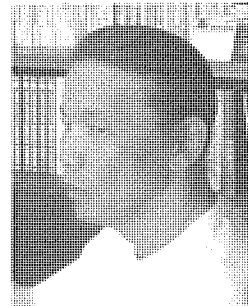
エスポワール7内

TEL: 0763-33-1112

FAX: 0763-33-1980

E-mail: kktakumi@pl.coralnet.or.jp

北陸支部 支部長・D.D.A・商業施設士会・富山デザイン協会
趣味: 釣、海(港、河口)、料理



「1/1のリアリティー、デザインにおける社会性」

「1/1リアリティー」について、環境設計等で、都市、環境レベルでのプランニング、設計を行なう時、一般的にある場所を計画する場合、その周囲状況(コンテキスト)を①社会・経済系 ②自然・空間系 ③文化・歴史系といった領域で、解説・解釈を試み、各領域におけるコンテキストを把握し、コンセプト(方向性・あり方)を模索し、次に具体的にデザインに入っていく。この際、その思考、デザインプロセスにおいて、1/2500～1/500レベル時での検討、試作、提案が繰り返され、最終提案となる。ここで重要なことは、このプランが実施された時、一般の生活が接するのは「1/1の生活、1/1の空間、1/1の文化」であり、そこからあるストーリーなり思い出、感動なりの状況が生み出されるという現実である。このような計画でよく目にする現象として、誰も座らないベンチ、形式的でしらけたパブリックスペースであるとか、鳥とか虫をよせつかないファサード、均一で地域性をもたないマテリアルであるとか「1/1レベルでのリアリティー」が欠如した環境が非常に多く見られることは残念である。

「デザインにおける社会性について」

ある夜、私が精神的に疲れ、車で帰宅中の出来事である。気がつくとも後方より制限速度以上の猛スピードで急接近する車を確認した。バックミラーに映った、そのイメージは上下二段のカチッとする強力なヘッドライトの移動光源体であった。数秒でこちらの後方にピタリとくっつき、早くどけといった調子で、当然かのようにウインカーも出さずに追い越し走り去っていった。その車は以外にも、ダークガラス仕様のダークセダンの3ナンバーといった高級車なのである。豊かな社会・豊かなデザインを考えた時、このような状況は、何か大切なことが欠如しているのではないかと考えさせられる出来事の一例である。

こちらが元気でバワフルな精神状況下では、このような出来事は気にとめることもなく過ぎ去っていく日常現象であるが、精神的にナーバスな状況下ではまさに、それは威圧的であり、恐怖として我々に作用してくるものである。車が走っている道路とは、いろいろな精神状況下にある人々が入り混じった、公共社会、公共空間であり、その状況下での車なのである。この出来事の問題点は、ドライバーのマナー、車の外観が周囲のドライバー、街の人々に与える影響力のことである。

近代社会の中で、ユーザーの欲求を満たすべく、外観、機能性、マシンとしての性能、価値等が追求され、ユーザーと車との関係性が主で、車のドライバー以外のドライバー、周囲の人々、周囲の環境に対してどう精神的に、物理的に作用するかといった観点は従として扱われているのではないだろうか。車社会を例にとりて大変恐縮ではあるが、このことは、近代合理主義の中で開発・デザインされた、他のほとんどの分野にも共通する現象だといえるのではないだろうか。

オーナー・ユーザーの視点から第三者性のデザイン、周囲に与える心理的、環境的影響の問題が大切であると思われる。

事務所は富山県砺波市にあります。5月、チューリップが、花ざかりの町です。事務所をこちらの移して、早、15年近くになります。なぜ、砺波市でなどとよく言われますが、事務所が3Fの為、私の机の前から、北アルプスが一望でき、気持ち良く仕事が出来ます。朝夕に光の変化で、山が様々な色に変化していくのを見ていると、とても落ち着き、またこの景色がいつまでもと切に思います。田に水が張られ、夕日をつけて光出す様は、本当にきれいです。

以前にJCD会員の四国の方だったと思うのですが、毎年、田植えのシーズンに来られると聞きました。懐かしい景色であり、この時が一番きれいだと感激されていました。私も、お会いする方々に、北アルプスの真っ白な山々、水の張られた田、懐かしい散居村の景色を自慢致します。今、自分の生まれ育った土地を中々自慢しません。パソコン全盛の時代、なにかほっとする『もの』が必要なのではと、考えています。

商業施設と関わり、30年近くが過ぎていますが、めまぐるしく業界は変化しています。地方に住みながら、東京、大阪、名古屋で仕事をしていると、自分の住んでいる所の良さが実感できます。何か、自分の住んでいる所に残せればと考えています。

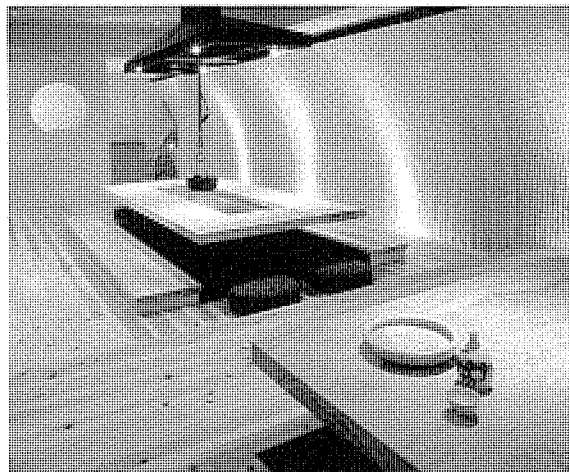
春は山菜採り、夏は海、秋は紅葉、冬はスキー、あたりまえの事をあたり前に楽しんでいます。近くにこられたら、是非、お立ち寄り下さい。山でも、海でも、温泉でもご案内致します！

関西支部の皆さん久しぶりです。

6年振りに東京よりやっと帰って来ました。
先日、支部集会に出席し、諸先輩他参加の多くの皆さんから「お帰り!!6年間も…、もっと短かったのでは!!」と暖かい声をたくさんかけていただき、感激しております。又、さっそく組織委員会にも出席させて頂き、大阪に帰って来たとの実感をひしひし感じていますが、このたび、37年間勤めました(株)船場の役員を退任し、新たに第2の人生を商業施設の新業態、企画・開発コンサルの(株)ミニシングで再出発する事になりました。今後共、皆様の御支援、御指導をお願い致します。近くに来られましたらぜひ御連絡下さい。お待ちしております。

株式会社 ミニシング 南原利広
〒532-0011
大阪市淀川区西中島7-1-8 ウィンビル6F
TEL:06-6886-0375 FAX:06-6886-0377
E-Mail:minamihara@mixing.co.jp

自宅：〒520-3043
滋賀県栗東郡栗東町277-11
TEL&FAX:077-554-0141



日本人の美意識を大切にしています。

藤村 正継

CN-JAPAN/株式会社クリエイティブネットワーク

・・・不器用者の独り言・・・

確かな目標があるわけでもなく、
ただ“デザイナー”という言葉の響きに憧れて
始めた仕事で15年が過ぎました。

その中で、思い描く理想と、現実とのギャップに、
時折立ち止まりそうになりながら、
それでも歩く事は止めませんでした。

「色」や「形」ばかりが目につき、
それが『DESIGN』だともてはやされる状況に、
疑問を持ち続けています。

数年前に、生活をする為だけの仕事を拒んだ今は、
依頼者以上のエネルギーで、仕事に取り組んでいます。

「作品」ではなく、
相手に喜んでもらえる「商品」を、
提供するスタッフでありたいと思っています。
そして、毎日、旨い酒が飲めたらイイナ・・・と。

DESIGNING PRODUCE
ALGO 末原伸浩

先日、台北に仕事で行って来ました。
朝の通勤時、交差点に並び、一斉にスタートするスクーターの大洪水に、圧倒されてきました。

日本では、熱病に冒されたような、後ろ向きの情報や事件が多い中、忘れていたひた向きさに出会ったような気がしました。

「希望を信じてひたすら前進する」そんな姿を、スクーターの波が起こす風を感じて「もっとひた向きに頑張らなければ」と思いを新たにしました次第です。

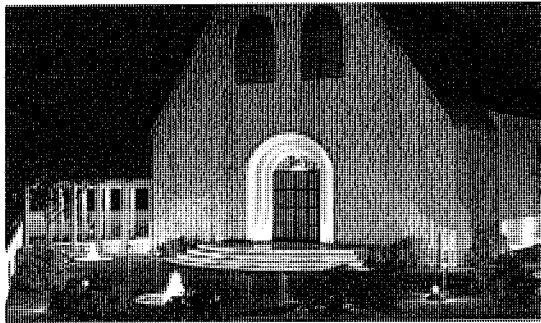
(株)大林組 インタースペース部
岩下博美

世の中にあかりを灯し20年以上立ちます。今年からJCDに参加させていただき、今まで以上に頑張らねばと思っていますが、世間の不況に伴い事務所の中は火が消えたようになりかけ、長年の仕事場大阪を離れました。心機一転、自然の中でデザインワークをすることにインターネットのおかげで仕事のデータのやりとりには困りませんが、自然に囲まれている為、散歩の時間が増えて困っています。手書きから、CAD,CGになり、幅広く仕事ができる様になり、これからは、自然環境を組み込んだデザインワークを増やしていきたいと思ひます。

有限会社ウィッツコーポレーション
照明設計、商環境設計事務所

〒648-0151
和歌山県伊都郡九度山町慈尊院825
TEL/0736-54-9220
FAX/0736-54-9221
E-mail klight@cd.mbn.or.jp
witz@df.mbn.or.jpn.

CGによる作品チャペル



cafe co 森井



黄色い制服が映える黒い車を、見かけられたことはありますか？ DIGI BEEは、商業空間での大型ビジュアル展開での皆様の御要望に応えるために、あなたの笑顔を見るために、翔ぶが如く、翔ぶが如く、皆様の住む街を、日夜、安心と満足を乗せて駆け巡っています。きょうもDIGI BEEは、疾走ります。やたらと増える需要に、供給を追い付かせるため、数も種類も増やし、外ではつくり笑顔を振りまき、内では制作スタッフと険悪になりながらも、今日も明日も、明後日も...。申し遅れました・DIGI BEEとは女性のみで構成された商業空間で使われる大型ビジュアル制作に関する営業チームのことです。

株式会社 ニップ コーポレーション
コンパト事業部
デジ・ビー プロジェクト

藤川 明快

Tel 06-6533-6771 Fax 06-6541-1619

■ 日々いろんな事が.....

阪神大震災の約一年前に、地元神戸は板宿の焼肉店から設計依頼を頂きました。初出店計画であった為、あらゆる面で試行錯誤の末、平成6年12月にオープンするに至りました。それがまさか、1年後に、あのような大震災が起きるとは...。直後に現場に駆けつけましたが、全壊している眼前の状況に唖然としつつ、大変ショックを受けました。後日、オーナーさんから連絡を頂き、是非共お店の再建に力を貸して欲しいという切実な相談内容でした。ようやく固定客もつき、これからという矢先で、とても人事とは思えず早速プラン立案から打合せを重ねていきました。その時期は、建築資材の高騰や職人不足など、大変な状況が続いていましたし、私共のネットワークを駆使しながら何とか無事、再オープンにこぎつける事ができました。しかし、人生とは何と皮肉で残酷なのでしょう。今年8月、突然オーナーさんは、震災後の過剰なストレスや疲労が重なり、51才の若さで他界しました。あまりにも突然の訃報で、何とも言い難い胸中複雑な思いで一杯でしたが、店を再開された夫人と息子さん達の相談役として微力ながら協力させて頂く旨だけは伝える事ができました。一寸先は闇といいますが、まだまだ震災の爪痕の残る神戸では、このような状況と闘っている人達がたくさんいます。日々いろんな事がある中で今回のケースを更なる教訓とし、自社(一設計者)としての社会的役割とは何かについて、自問自答しながら今後を見据えていければ...と思ひ巡らしています。

(株) ワンズプランニング 元山 英弘

JCD野村理事長 建設大臣賞受賞

先日、JCD理事長の野村武彦氏が建設大臣より表彰をうけられ、大阪のJCDの有志たちが集まって受賞記念パーティをささやかに行った。

ひとえに野村氏の個人の業績が素晴らしいものであったことはいうまでもないが、しかしJCDのバックも大きく影響していたに違いない。

不景気で低迷するデザイン業界でソフトの領域では初めての認知を受けたことになる。

久しぶりの明るい出来事に約50名のJCD会員や親しい人たちが参加した。

会員ではないが、商業施設デザイナーの浜野安宏氏も参加されていて宴終了までなごやかに楽しんでおられた。

ここで一つ野村氏に贈呈する記念品についての裏話を披露しよう。

私はこのパーティの発起人で記念品の担当をしていたので、失礼かと思ったが理事長に「記念品を贈呈しますが、なにか欲しいものありますか?」と尋ねた。

するとしっかり予算をきかれ、結局一緒に買に行くこととなる。(やっぱり気に入ったものが欲しいのだ。)

理事長本当にしっかりしています。だてにハゲてはいらっしゃいません。

予算はオーバーしましたが、オーバー分はご本人に支払って頂きました。(こちらもしっかりしています。)

こんな訳でお気に入りの出張用手提げカバンを記念品として贈呈することができました。

このように人間的にも非常にゆかいでおもしろい人柄で有りながら、非常に聡明で頭がキレル人である。指導力、実行力、話術を兼ね備えたJCD理事長である。

大変多忙な方で大阪よりも東京に所在されることが多いとか。今後お体を留意され、JCD関西支部を忘れる事なく、相変わりなくお引立て頂きたい。
(JCD国際委員 廣川啓智 記)



2000年度 関西支部集会・賛助会員商品PR会・懇親会

日時	2000年6月16日(金)	15:00~19:00
会場	西心斎橋「カフェレストラン アフリカ」	
参加者	会員	29名
	会員外	2名
賛助会員	18社	34名
特別参加	関東支部	奥平与人副理事長
合計		65名

昨年のビアレストラン「ライオン」での好評な点を踏襲し、不満点を改良することを、組織委員会で検討。好評な点 (1)賛助会員さんによる商品PR会 (2)ビアレストランのざっくばらんな雰囲気 (3)心斎橋という近場であること (4)会費が安かった。

不満な点 (1)商品PR会場が店の都合で懇親会の時間には片付けなければならなかった (2)会場が狭かった…等の点を加味し、今年は森井良幸氏が設計され注目されている西心斎橋にオープンした「カフェレストラン アフリカ」で開催した。

当日定刻前…賛助会員の皆さんと組織委員会のメンバーがPRコーナーの設営や事前準備でバタバタ「領収書届いとらんど」「椅子はこっちに～」……。

3:00・支部集会…野村理事長、山田支部長の挨拶に始まり里吉副支部長の関西支部活動計画報告、情報委員会神戸委員長、研究委員会金沢委員長、組織委員会亀井委員長による3委員会の活動計画報告。本部及び

支部活動についての質疑に入り、APSDA'96福岡の処理に関して理事長への質問が有り本部での対応状況が報告された。その後今年度の新入会員7名の紹介があり、当日参加された森井氏が壇上にて挨拶をされた。

4:00・賛助会員商品PR会…今年は昨年の反省からカフェコーナーに会議開催前から懇親会終了まで展示コーナーが確保され、そのコーナーが支部集会の会場側からみればステージとなり、各社申込順に1社5分以内という制限の中で手慣れた要領の良いプレゼンをされ、まだ懇親会が始まってからもコーナーでの熱心な説明が続いた。

5:15・懇親会…奥平副理事長の挨拶、ニッポコーポレーションの美女二人による乾杯の音頭で懇親会が始まる。会場はダイニングコーナーとラウンジコーナーがあり、久しぶりにお会いした方との愉快的談笑、静かに団欒等々、各コーナーにて料理への不満を感じさせないほど盛り上がった。白井組織委員会担当理事の閉会の挨拶にてお開きとなる。

当日参加の賛助会員(申込順)は、東リ(株)、ニッポ電機(株)、(株)遠藤照明、シャープ(株)、(株)日照、(株)サンゲツ、松下電工(株)、山岡金属工業(株)、TOAカラーワークス(株)、(株)マックスレイ、(株)アイデック、大光電機(株)、(株)キノシタ、(株)ニッポコーポレーション、小泉産業(株)、(株)タジマ、ヤマギワ(株)、(株)オックスプランニング(新入賛助会員)、以上18社でした。(組織委員会 市川邦治 記)

JCD APSDA BALI 参加回遊記



平成12年10月4日PM11:30にガルーダ航空でBALIに旅だった。久しぶりの一人旅ということで、機内では6時間あまりゆっくりとくつろぐことができた。APSDA BALIツアーの始まりとしては最高のコンディションであった。

バリに着くと友人の紹介のベンドゥーリ氏の出迎えを受け、バリでの第一歩を踏み出した。友人から空港で3万円位両替しておけば良いと言われ、早速両替商でペセタに交換したものの、初めてお金持ちになった気分を味わった。それは3万円で240万ペセタにもなり、分厚い札束をもらい財布に入れると財布が折り曲がらないという経験を味わうことができた。

さて、空港を後にしとりあえず夕食を食べたいということで、イタリアンレストランにでかけ、イタリア料理を堪能した。支払いをすると12万ペセタだということで1,500円位であり、インドネシアの物価に驚きとこれからの旅が面白くなる予感がした。

翌日は会議の前日でもあり、1日バリ島観光にでかけ、伝統芸能やデンパサールでの王宮、又ウブト地区の視察と有意義な一日を過ごし、夕方のAPSDAの会場である、メリディアンホテルでのウェルカムパーティーにむかった。



会場は夕日に沈むタナロット寺院で行われ大自然の中でのインドネシア芸能である、ケチャダダスを楽しんだ。又、私にとっては、APSDA福岡以来のKSIDの理事長とも再会する事が出来、楽しい時間を過ごすことができた。APSDAの会場であるメリディアンホテルは夕日で有名なタナロット寺院をバックにした絶好のロケーションだった。

全参加人員は海外106名・インドネシア62名・学生35名の計203名であり、内日本からはJCD22名(内会員17名)・JIP20名、合計44名の参加をみた。

参加国としては、日本・韓国・台湾・香港・マレーシア・インドネシア・フィリピン・シンガポール・インド・オーストラリアであつた。タイ・ニュージーランドは不参加であった。参加者全員熱心に講演に耳をかたむけていた。しかしながら、私は大会3日目にはジョグジャカルタからソロへ移動することになっており、もう一つのインドネシアを体験した。



ソロでは日本でいうヒルトンクラスのホテルが一泊1,600円であり、夕食さえ5~600円で食べる事が出来る物価の低さには驚かされたが、私の友人の住んでいる家では、約150坪位の土地と5LDK位の建物で1ヶ月の家賃が1万円位で従事を2名雇い、まさしく王様気分の生活をしてうらやましく思ったものである。現地の人はみんな人なつこく、すぐにとけこみ家に招いてくれる人柄で、非常にインドネシアファンになった。

ソロではジョグジャカルタの近郊にあるポルトドール遺跡や寺院を廻り、又人形作家のアトリエや家具メーカーと、忙しい日々をおくり10日夜にバリ島へ戻り夜中の0時過ぎに関西空港に向けて帰国の途に着いた。

今回インドネシアを旅して、現地の人たちのふれあい、又街並みのなにか子供の頃の風景を思い出させる懐かしさや、郷愁をあげ、心身共にリフレッシュが出来、いい旅をすることが出来た。

(山田悦央 記)



平成12年度 研究開発委員会研究テーマ

研究開発委員会 委員長 金沢明彦

研究開発委員会では、平成12年度の活動方針として、来たるべき時代に向けての商環境のあるべき姿を論じ、社会に向けての提案や情報発信をすることと設定しました。

毎月の定例会において、テーマを決め議論をすることになり、そのテーマ主旨を出口副委員長と和田委員にまとめてもらい、両氏を中心に議論を深めていくことになりました。

まちづくりの研究

副委員長 出口巳幸

商環境のエコロジカルデザインのために

委員 和田嘉久

研究目的	<p>■平成10年度に中心市街地活性化法が施行され、我が国におけるまちづくりの取り組みが本格化してきた。</p> <p>■こうした動きに対して平成11年度JCD関西では、「TMO研究会」を発足し、勉強会や視察を行い知識の習得を図ってきた。</p> <p>■今年度は作年度の研究を更に発展させ、JCD関西として「まちづくりへの提言」が可能な成果を得ることを研究目的として活動する。</p>	
提言目標	<p>①TMOの活動内容についての提言</p> <p>②TMOの組織づくりについての提言</p> <p>③中心市街地活性化への計画づくりについての提言</p> <p>④中心市街地活性化の計画から実施についての提言</p> <p>⑤JCDとまちづくりについての提言</p>	
研究スケジュール	準備 7月～8月	<p>■関係者との調整</p> <p>■研究会の諸準備</p>
	第1回研究会 9月上旬	<p>■タウンマネージメントの活動内容の研究</p> <p>■あるべきタウンマネージメント手法は</p>
	第2回研究会 11月上旬	<p>■まちづくり機関の研究</p> <p>■あるべき組織は</p>
	第3回委員会 平成13年 1月上旬	<p>■中心市街地活性化の計画・設計・実施についての研究</p> <p>■JCDとの関係づくりは</p>
	第4回研究会 ～3月	<p>■問題点や課題と今後の取り組み方の研究</p> <p>■提言のまとめ</p>

建築(住宅からあらゆる建築物)や市街地再開発や地域活性化の商業施設にライフサイクル(LC)の手法・評価法を取り入れた設計・デザインが要求されつつある。

地球環境の問題がさげばれてから約10年がたった。97年12月のCOP3(地球温暖化防止京都会議)での「日本は、二酸化炭素などを始めとする温室効果ガスの2008年から2012年までの5年間平均排出量を90年時点の排出量に対して6%削減する」という決定が基本となっている。「省エネ法」の改正で、暖冷房用エネルギー消費量を住宅で20%、非住宅で10%低減する基準も示されている。建築関連のCo2排出量は、日本の全排出量の36%を占めるだけに大きな責任が課せられたことになる。

東京都や横浜市・神戸市など独自の環境負荷削減のため設計指針を設けている自治体も多い。

建設省の環境との共生をテーマに策定された「グリーン庁舎計画指針」では二酸化炭素の排出量を削減し、LCCo2を算定する事を求めている。常にCo2を基準として設計デザインされることを要求している。

従って、環境対策を積極的に盛り込んだ設計・デザインであることが評価の基準になるのである。

環境負荷といっても切り口は地球温暖化・廃棄物・水環境・大気汚染・有害化学物質などさまざまあるが、指標とされるCo2でこれを評価すると、建築レベルでの有効な対策は、次の様であるとされる。

- (1) 建築使用居住に関する省エネルギー
 - 暖冷房・換気・空調・照明・給湯など
- (2) 建築の寿命を伸ばす
- (3) エコマテリアルの使用

— 環境負荷の小さい建材、リユースやリサイクルが可能な建材の選択、使用

又そのために、いつ、どこで、どの様な環境負荷が発生しているかのチェックが必要である。

具体的な方針として以下のようなことを考えている。

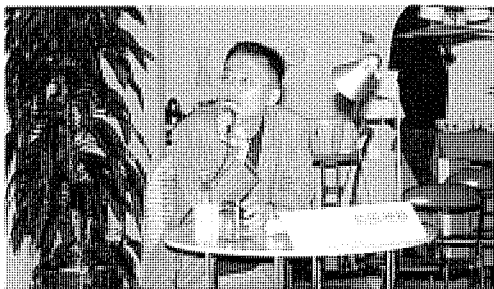
- LCによる設計・デザインされた建築物の資料収集
 - ・発注者、企画者
 - ・設計者、デザイナー
 - ・施工者
- 会議への参画(話を聞く)

EMS(環境マネジメントシステム)を構築

関西支部だより

第51回
開催日：2000年4月17日
会場：大光電機(株) ライティングコア大阪
講師：建築家 玉置 順氏
テーマ：「トウフ」現代住宅の可能性

第52回
開催日：2000年5月19日
会場：大光電機(株) ライティングコア大阪
講師：インテリアデザイナー 前田穂積氏
テーマ：変容する商環境 前田穂積の場合



第53回
開催日：2000年6月16日
会場：大光電機(株) ライティングコア大阪
講師：インテリアデザイナー 岩本勝也氏
テーマ：変容する商環境 岩本勝也の場合

第54回
開催日：2000年7月27日
会場：大光電機(株) ライティングコア大阪
講師：芦屋大学教授 小宮容一氏
テーマ：変容する商環境
～ある画廊の照明計画の試み～

コ
ア
ト
ー
ク
i
n
O
S
A
K
A

JCD関西支部の協力で、運営するJCD/DAIKO 第51回 コアトーク in OSAKAが、4月17日に建築家 玉置 順氏を招いて開催された。「とうふ」、「はかま」などユニークな名前を作品に付ける氏は、設計者としての思いやりや葛藤を熱く語った。建築家としての視点や作品への思いは、我々商環境設計者にとっても非常に参考になるものであった。

第52回 コアトーク in OSAKA は、5月19日インテリアデザイナー 前田穂積氏を招いて開催された。アミューズメント施設を中心に活躍する氏は、演出する楽しさ、演出される楽しさを強調し、従来に無いアミューズメント施設の数々を披露。来場者に自分自身こだわったデザインを丁寧に説明し、人々はなぜ快樂を求めにアミューズメント施設に引き込まれるのかを語っていただいた。

第53回 コアトーク in OSAKA は、6月16日インテリアデザイナーの岩本勝也氏を招いて開催された。あなたにとって心地よい空間とは？飲食店、物販店、ヘアサロン、クリニックと幅広くデザイン・設計を手がける氏に、人が持つ創造性が発揮される空間、訪れる人が求めている空間を作品を通じて、力強く語っていただきました。

第54回 コアトーク in OSAKA は、JCD会員、芦屋大学教授の小宮容一氏を迎え、7月21日に開催されました。デザインの現場からデザイン教育を通じて、次世代のデザイナー育成に尽力され、氏が取り組まれたある画廊のプロジェクトの試みについて、OHPやビデオを使って、施主からの要望である「使っても古くならない」という注文に対する回答の過程を語っていただいた。

JCD/DAIKO コアトーク in OSAKA は、今後も10月17日にインテリアデザイナーの黒瀬 剋氏、12月15日に建築家のトム・ヘネガン氏、そして2001年1月19日には、JCD会員の足立和雄氏を講師にお迎えして開催する予定です。JCD会員の皆さんも是非会場にお越し下さい。楽しい出会いが待っています。

また、自薦他薦は問いません。コアトークの講師を募集しています。あなたもコアトークで、商業施設の事、デザインの事等をお話して見ませんか？研究開発委員会まで、是非お知らせください。お待ちしています。(中尾晋也 記)

JCD談話室《テーマ：仕事の中身》開催

日時：2000年9月29日(金)
PM6:30~8:30
会場：(株)遠藤照明 会議室
参加者：31名

これまで、支部集会などで賛助会員のPRの場は設けられていたのですが、会員の日頃の活動や仕事のPRの場はありませんでした。顔見知りの会員同士であっても、お互いの仕事の中身までは意外と知らないものです。会員の自己PRの場も設けてほしいとの声もあり、今回、会員相互の理解と親睦を兼ねて談話室として開催したものです。

野田秀雄(株)ノダフィルズ)、和田嘉久(株)レオナルド設計事務所)、平井隆嗣(平井隆嗣事務所)の3氏に発表者として、自己の仕事や最近の活動について語ってもらい、その後、フリートークを行いました。

野田さんの事務所は、女性集団企業として、主にアパレル関連店舗や飲食店のプロデュースの仕事を主体に取り組み、商品開発やメニューづくりから、店舗の立ち上げ、オープン後のフォローまできめ細かく対応されておられます。消費不振の中で奮闘振りをスライドも交え、熱く語っていただきました。

和田さんは独立されて23年になるとのことですが、独立以前、独立後を通じてかかわってこられた仕事の幅の広さには驚かされました。今はスポーツクラブ、スーパー銭湯などもっぱらヘルスピジネス関連の仕事が多いとの事。こ

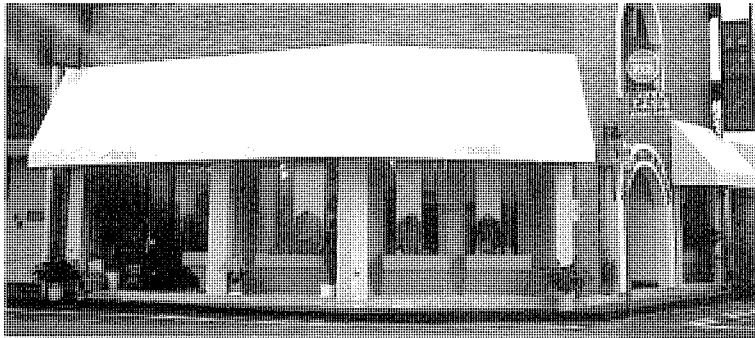
れからの店づくりのあり方として、人間の健康や環境を考えた店づくりの大切さを強調されていました。

平井さんは独立されて3年との事。「最近あまり仕事をしていないんですよ」と言いながら、富士登山、24時間マラソン、自転車競技などに参加し、もっぱら仕事より自身の健康を意識した生活ぶりを披露されていました。仕事の方でも、いろんな方との共同作品展の開催やイベント参加などについて、失敗談も交えて話をされていました。何事にも積極的な姿勢が印象的でした。

フリートークでは、店づくりに関するコストオペレーションの方法や、環境問題への取り組みなどについて、トークバトル的な話し合いとなりました。「つまみ」を食べ、「ビール」を飲みながらのできるだけフランクな場にしたいと思っていたのですが、ちょっとまじめになりすぎたかなと反省しています。

このような会を通じて、相互の理解も深まり、強いネットワークづくりにも役立つことと思います。定期的開催を予定していますので、自己PRを希望される方、または会場をご提供いただける方は組織委員会までご連絡ください。(次回も会費1,000円です) (久保田博文 記)

好い味 好い店……私の一押し



真っ白なテントが店舗の存在感をアップしている



外装はホワイトとブルーのゲームカラーに石と珪藻土のアースカラーをアソートしてある

出窓型ショーウィンドーとブルーのサッシはパリの趣向をイメージしている

照明計画はアンティークなシーリングラントとクールドハロゲンのスポットのみとした

Fancy-goods oonishi

JR姫路駅から北の姫路城に延びる大手前通りの西側に広がる、歓楽街が魚町です。大阪の北の新地と同様、一大飲み屋街です。その魚町の中に『Fancy-goods oonishi』があります。扱ひ商品は、ハンカチ、ライター、ベルト、下着、カバン、化粧品、婦人服、生活雑貨など、一般的な洋品・雑貨店とはちょっと違うアイテムが多彩です。飲み屋のホステスから客に、またその逆、ホステス同志のプレゼント交換、ちょっと自分でも使ってみたいインテリアグッズなど、店内は、心のコミュニケーション、心のゆらぎがただよう、蜃気楼空間です。
(設計・記 小宮容一)

人々好いキッチン、自然に好いキッチン 菜々人

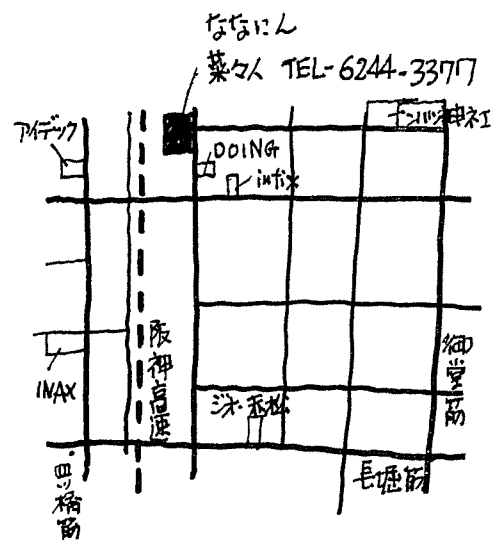
DOING DESIGN 里音明

2000.9.15

ななりん と読みます。

今大阪で TVや雑誌などに いろいろ紹介される 人の 伊や 麻城市場4丁目かいわいのなかで 中心的存在の店である。この伊やは 志野 アメ村の北、御堂筋沿いは 有名ブランド店、周辺はファッション店と 3、4年の間 自然発生的に 形成されてきた街で、特に 最近はおしゃれな飲食店が ぶちまけた。

この店は 上記タイトルのように オーナーの 浅野のおかまの 自然指向のオリジナル料理です。イタリア、中華、和風、どれもあてはまらない ようなおしゃれなオリジナル料理である。おかまは 元大手販保会社にいた 企画や、まあ いろいろ勉強して まっせ。ちろん 味のことも。私のオチから トアトアで 128歩と いう 至近距離、この店の設計者 小宮容一の 雪も新と 水隣。人なつて おかまの 笑顔と 料理に つかい 一番 足いけ 通う店である。おすまの 料理は 一銭洋食とか 木杓子焼きとか たくさんあるが、まあ しゃべり いて 食べてみる、味は言葉では なる 一、味と 良心的な内容の たしかさが 分かる。サトウの 紹介 といはば、カウンターで 帽子をかぶった おかまさんが 笑顔で



期待してくれるかも。
当方に Tel ください。"ビレ"位は 7時頃よ。
近くには、おしゃれな大人のバーもあり
閉店後 浅野のおかまの「里音明」
7時頃、の 声に つかい、
7時頃、不良中年にしては、
この伊やに住んで 14年、アメ村の 裏長に 地味に したくないので、仲間を 集め、
いよいよ 行動開始です。

関西支部だより

大菅満義先生名誉会員ご就任お祝い

JCD創立会員で、長年関西支部長など歴任、会の繁栄に多大の貢献をされ、然るべくして名誉会員になられました事をお祝い申し上げます。私にとっての大菅先生は会活動は勿論ですが、「るるぶ会」結成以来ご一緒させて頂き、るるぶ会スケッチ旅行、るるぶ会展、二人展など楽しいお付き合いをさせて頂いています。今日「るるぶ会」が更なる発展の上昇気運に恵まれているのは、大菅先生の人徳の幅広い文化知識の豊富さ、その話術など、数え切れないほどの豊

かなキャラクターの魅力のお陰と考えています。常々、この豊かな知識パワーを更に社会貢献に役立ち願えればと思います。おおげさでなく、生活に立脚した浪速文化の継承者として、大阪復権の原動力になって頂きたいと思います。先般のアクティ大阪での「大菅満義すきやねん大阪風景水彩画展」の反響がそれを立証していると思います。今後ともお元気で私達を指導頂きますようお願い致します。

(JCD関西支部るるぶ会 岡 修作 記)

2000年
春の
るるぶ会

瀬戸内探訪 スケッチの旅

「鞆の浦と吉備路」

と き 平成12年5月13日(土)～14日(日)

参加者 13名…大菅・大田(眞)・岡・金沢・亀井・菅野・友田・原田・前田・山田夫妻
《特別参加：藤永・前川》(五十音順)



春うららかな5月の陽光の中、福山市内をお昼前に入り、『明王院』を拝観。そして、福山グリーンラインを通り一路南下、しばらくして潮の香りが漂ってくると、そこはもう瀬戸内の沼隈半島先端「鞆の浦」。この地は今亡き夫の母方の実家のある所でもあり、20数年ぶりの里帰りの様な気分でもあった。あの頃の「素朴な鞆」は、今は海と歴史の町並として整備され、少々垢抜けをしていた。

海岸には干魚と弁天島、仙酔島の織りなすこの瀬戸内の風景は「対瀬楼」の大窓(額)、小高い丘の「匠王寺」の庭、町の路地の間から等眺める位置によって、それぞれの瀬戸内の情緒が日本画の様に眼前に現われ、未熟な私の筆タッチでは描ききれないことを悟り、自然の巧妙なパノラマをただただ観て満喫するのみ。最近の私のるる

ぶは、「観る・食べる・遊ぶ」に変わりつつありますねえ。スケッチする大先輩を横目に「うをの里職人館」へと見学、手にぎり鯛ちくわ、せんべい作り等の体験をして、夜の談話会のおやつを確保。夕食の宴はホテル自慢の郷土料理、鯛のフルコースを味わう。

翌日は近郊にある「日本はきもの博物館」「日本郷土玩具博物館」へ。人の心と生活を育み、収穫と保存。なつかしい、珍しい、凄いの一言につきる見ごたえあるドラマチックミュージアムを見学後、吉備路へと走る。

神秘的な鳴釜の神事を伝え、吉備津造り(二つの屋根を合わせて一つにした比翼入母屋造り)の特異な様式で知られる、国宝「吉備津神社」を拝観。そして、旅の終焉にはのどかな吉備野の田園にそびえる備中国分寺の五重塔をスケッチしてしめくくる。(友田みのり 記)

① JCDゴルフ同好会

うだるよな暑さのなか、1組でも開催したいという強い要望があり、7月31日(月)新奈良ゴルフクラブに於て久々にゴルフ同好会を開催、組織委員会の親睦会(?)とも思われるメンバー構成でした。

5年振りにゴルフクラブを握った亀井さんの素晴らしいスイング、初参加の大森さん、市川さんの健闘。1日楽しくゴルフをプレイをしました。次回は4月の予定です。

氏名	勤務先	アウト	イン	トータル
久保田博文	㈱まちかど企画	46	45	91
別役 禎彦	アート建築デザイン	42	55	97
大森 貴史	近鉄百貨店	63	62	125
野田 秀雄	ノダファイルズ	54	53	107
菅野 哲爾	ティエスプランニング	52	54	106
市川 邦治	松下電工	50	52	102
亀井 克二	エーアンドエー	67	61	128
齊藤 芳一	㈱タジマ	50	44	94

以上

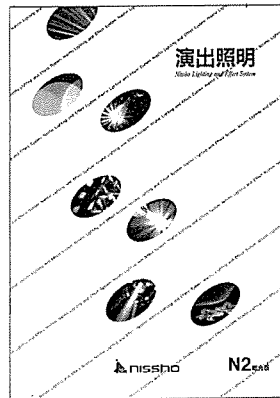
編集後記

新世紀に向かって時代は変化の速度を高め、時代と商環境をみつめる「JCD kansai」は春から秋へとIT化の波にもまれつつ発刊の期を逸し、21世紀を迎えてしまいましたことを、心からお詫びいたします。

一部の企画を次号の編集とし、続けて発刊させていただくことをお許し下さい。(郷力憲治 記)

【編集委員】大菅・太田(眞)・郷力・神戸・久保・小宮・友田・岩下・大和・笹木・辻村・野井・原田・平井・藤谷・間宮
[オブザーバー]白井/[サポート]山田支部長・里吉副支部長/[印刷]あいであプリンティング(株)

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。
 組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
 TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

DISPLAY INTERIOR MATERIAL

全国ネットでサービス向上をめざします!

NIP 株式会社 ニップコーポレーション

株式会社 ニップコーポレーション 西日本事業部

大阪市西区南堀江4 14 1 (06)6541 4361(代) URL <http://www.nip.co.co.jp>
 京都:(075)681-7100(代) 神戸:(078)412-9990(代) 岡山:(086)245-7887(代)
大阪物流センター: 大阪市西区川口3-6-30 ☎(06)6585-1211(代)
 東京・青森・仙台・横浜・静岡・浜松・名古屋・金沢・岐阜・四日市・広島・福岡・長崎・熊本



MAXPANEL マックスパネル

ペーパーポスターが使用可能
 これまでの常識を変えた画期的なライトパネル
B0サイズも加わりスケールアップして新登場!

- 明るい** 明るさ感が大幅アップ、ペーパーポスターが使用可能。
- 薄い** 本体の厚みが45mm、空間へもスッキリと収まる薄型設計。
- 鮮やか** 三波長域発光形蛍光灯の採用で、ポスターが鮮やかに発色。
- 簡単** メンテナンス(ランプ交換、ポスター交換)も簡単。
- ローコスト** 従来の当社同等品と比較して、約60%の大幅なローコスト化。ペーパーポスターが使用可能で、従来のフィルムポスターに比べてランニングコストも大幅に低減。

●サイズは、B0、B1、B2タイプの3種類、カラーは、ホワイト、クローム、ゴールドの3色(B0タイプはホワイトのみ)をご用意しています。

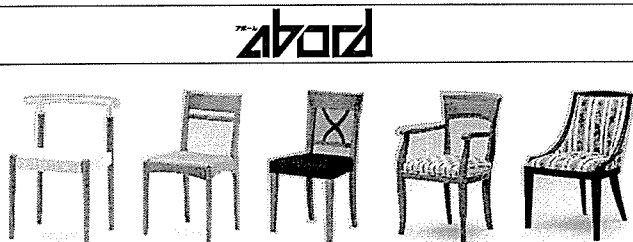
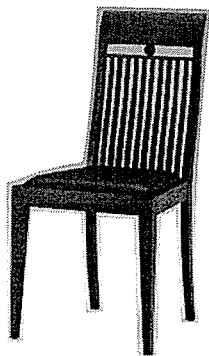
●ホームページ <http://www.maxray.co.jp/>

最新の施工実績を紹介するコーナーを中心に、新製品情報などをリアルタイムに発信しています。また、CADデータがダウンロードでき、商品検索や商品データもご覧いただけます。ユーザー登録も受付けておりますので、どうぞご利用ください。

マックスレイ株式会社

〒536-0014 大阪市城東区嶋野西2-18-6 TEL.06-6967-0140
 TOKYO OSAKA NAGOYA FUKUOKA

Needs & News



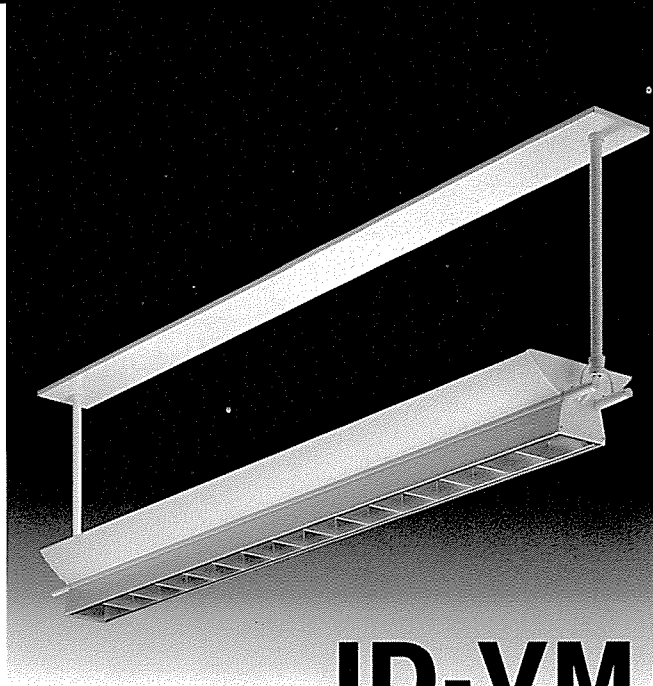
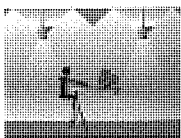
株式会社キノシタ **KINOSHITA**

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541(代)
 東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目1-1 勘五郎ビル1階 ☎03-5685-6401(代)
 名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660(代)
 出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311(代)

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

オフィスの一歩進んだ 光環境。

ID-VMは直接光と間接光を
バランス良く組み合わせ、
オフィス全体をフラットな光で包み込みます。
グレアやOA機器への映り込みをなくし、
人にやさしく、しかも高効率なライティングを実現します。

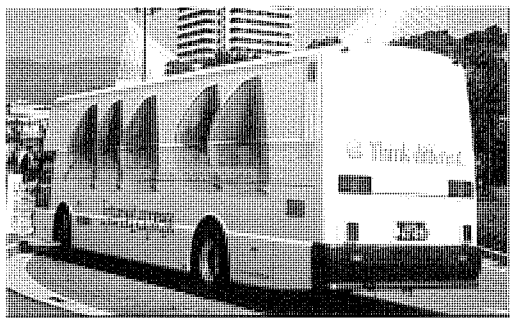


ID-VM
オフィス空間照明

小泉産業株式会社

照明事業本部 / 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-3 TEL 0729-86-5061
 大阪施設照明営業所 / 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3-7 TEL 06-6266-4823

大型グラフィックで空間を演出する



アーキテクトとグラフィックの融合。
それが私たちのビジネスです。

例えば、たくさんの人を引きつける集客力。
あるいは心地よさや楽しさを感じさせる演出力。
建物にあるテーマが与えられた時、
グラフィックは効果的な力を発揮します。
アーキテクトの持つ美しさや機能性と、
グラフィックが持つ強いメッセージ。
私たちは、その2つの融合によって新しい世界を創造します。

株式会社オックスプランニング 大阪営業所
 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-4-12 1・Bセンタービル2F
 TEL:06-6245-2262 FAX:06-6253-7410 /担当:日野

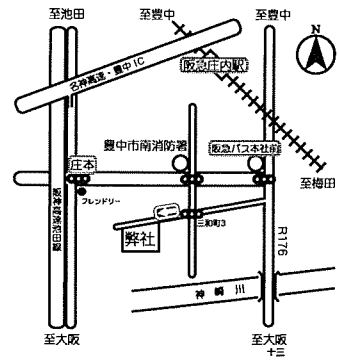
Needs & News

事務所移転のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度、下記場所に事務所・工場を集約し移転致しました。これを機に、社員一同、日頃のご愛顧に報いる様々努力して行く所存ですので、何卒、一層のご支援ご指導をいただきますようお願い申し上げます。 敬具

スカイアートプロジェクト

〒561-0827 大阪府豊中市大黒町2丁目2-1
☎ 06(6335)3515 FAX 06(6335)3516
ホームページ <http://www.02.so-net.net.jp/~skyart>



A L M A



AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
TEL 06-6534-0258

適材適床

建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、幼児施設、商業施設、オフィスビルなど夫々に特長や性能を求められています。床も建物によって求められる特長や性能が異なります。建物には様々な部屋や場所があります。やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。タジマは、適材適床を考えています。建物別、部位別、機能別に商品開発、床づくり提案をいたします。

株式会社 **タジマ** 大阪営業所
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL.06(6441)5951(代表)
FAX.06(6444)2596

2000年10月
東りのホームページ
が変わります!

CLICK! TOLI

<http://www.toli.co.jp>

東り製品を簡単にネットで検索、シームレス加工した画像データのダウンロードや、建物別の適材適の選択など、便利な機能も充実。立ち上げは2000年10月の予定です。タイムリーな情報をご希望の方は、今からホームページで TOLI onlineに会員登録を。お待ちしております。

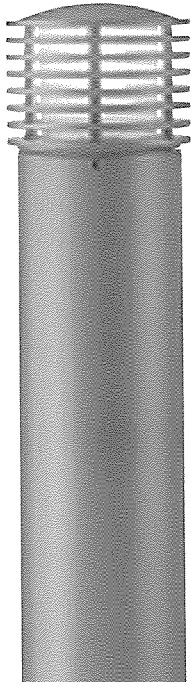
快適空間創造企業



東り株式会社
西日本商業施設部

540-0008 ☎06-6943-1647
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7階

WE-EF社はドイツを本拠地とするアウトドライフトの専門メーカー。優れた技術力と機能的なデザインで、現代建築に調和する照明器具づくりには定評があります。日本ではDAIKOが10年以上に及ぶ協力関係にあり、万全の体制でキメ細かなサポートをしています。



外観が映える。景観に映える。

WE-EF LEUCHTEN

Towards the middle of the twentieth century, mass production and technological advancements dominated the landscape. This age of dramatic change spawned industrial design and a conscious search for a modern identity. Inspired in part by aerodynamic experiments, a design style known as streamlining gradually emerged as the dominant aesthetic influence of the era. Emblematic of speed and efficiency, streamlining merged forms together with transitional curves and eliminated extraneous details. Visually defined by contoured edges, smooth surfaces and low horizontal profiles, the efficient sleek outline of the streamlined form came to symbolize progress and the promise of a better future. Decades later, the timeless attributes of streamlining have inspired the design of WE-EF's new family of luminaires, the Modern Classic series. Both the Xeda and Tharos product groups embrace the heritage of streamlining for a new generation of architectural lighting solutions. WE-EF designs, develops and produces high performance luminaires for projects worldwide. The new Modern Classic series continues in the WE-EF tradition of product development that is renowned for innovation and functional applications. Easy to install, maintain and able to withstand demanding environments, the entire product range reflects WE-EF's commitment to excellence in design and engineering.



WE-EF社製アウトドライフトの詳細は [D's PRO] カタログをご覧ください。

DAIKO

TEL (06) 6972-6280 FAX (06) 6972-6281
<http://www.lighting-daiko.co.jp>
info@lighting-daiko.co.jp

Needs
&
News



●いいインテリアのある場所には、いい生活がある。

壁紙・カーテン・床材・イス生地・・・。
サンゲツなら、たくさんの商品の中からお気に入りのインテリアがトータルに揃います。
さあ、あなたも素敵なお部屋づくりをはじめてみませんか。

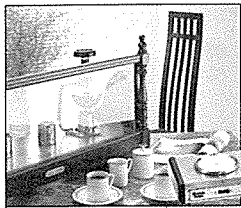
株式会社サンゲツ ホームページ <http://www.sangetsu.co.jp>

●本社/名古屋店 TEL.052-564-3111 ●東京ショールーム TEL.03-3505-3300
●名古屋ショールーム TEL.052-564-3225 ●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

多彩なバリエーションと確かな品質。

山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO 9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからは私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりを大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



サイフォンガステーブル



珈琲焙煎
テーブル



喫茶用小型
ガステーブル



喫茶用ガステーブル



業務用ガステーブルコンロ



家庭用高級焼肉器



パワーグリドル



電磁テーブルユニット



鍋物テーブル
ユニット



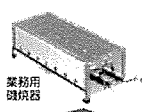
家庭用丸型
コンロ



鉄板焼
ユニット



焼肉テーブル
ユニット



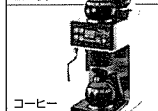
業務用
焼肉器



家庭用高級たこ
焼器



業務用たこ
焼器



コーヒー
マシーン



アウトドア
テーブルユニット



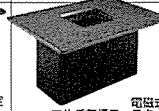
炭焼無煙ロースター(丸型)



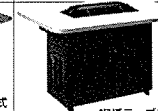
マグマ炭焼ロースター(角型)



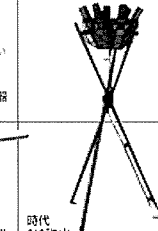
防火認定
無煙ロースター



マルチ無煙
ロースター



電磁式
炭焼テーブル



時代
かがり火

ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場
山岡金属工業株式会社

●大阪/〒570-8585 大阪府守口市東郷道2-7-30 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045

●東京/〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新橋神ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは 0120-47-2351

●商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>
(電子メール・アドレス) silkroom@po.infosphere.or.jp

●ATCショールーム開設 ● 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟 “商い繁盛館”内

LIGHTING PLUS 2000-2002 new

新・総合カタログ
「ライティングプラス 2000-2002」発行



100φ High-Power Down Light Series

φ100ハイパワーダウンライトシリーズ
業界最小を誇るφ100ハイパワーダウンライトシリーズ。
セラミック発光管コンパクトメタルハイドランプとの
組み合わせでシャープな光を実現します。

φ100 HIGH-POWER
UNIVERSAL DOWN



パナビーム70W



新・CD-ROMカタログ
「ライティングプラス 2000-2002」9月発行

収録内容 ●製品データ検索/HTML(JPEG) ●LIGHTING PLUS 2000-2002/PDFファイル
●ABITA EXCEL vol.9/PDFファイル ●OUTDOOR/パンフレット/PDFファイル
●記光データビューアー&簡易照度計算アプリケーション/ライティング Ver. 2.0
●照度分布図作成アプリケーション/プランナー Ver. 1.0 ●会社案内/PDFファイル

ENDO LIGHTING CORP. 株式会社 遠藤照明

お問い合わせ先

東京 TEL: (03) 3845-1120
FAX: (03) 3845-1144

名古屋 TEL: (052) 937-3288 福岡 TEL: (092) 551-1777
FAX: (052) 937-3293 FAX: (092) 552-5189
大阪 TEL: (06) 6533-9180 札幌 TEL: (011) 242-5301
FAX: (06) 6533-9197 FAX: (011) 242-5302

ENDOホームページ
<http://www.endo-lighting.co.jp/>

SAVING

業界初!セパレートタイプだからできた
30%コスト削減。

ミラー・ランプ本体が分離型なので、球切れ交換はランプ部分のみ。メンテナンス費用の大幅コストダウンが実現しました。さらに、省エネ光源の採用により消費電力も抑えられ、1年間の経費を約30%削減^{※2}。ランニングコストダウンを追求した、ハロゲンスポットの新基準です。

SAFETY

セーフティ設計

- ランプ破損に備え、ミラー前面をプロテクターで保護しました。
- 光学ミラーとランプとの組み合わせで、熱線を90%カットしました。

SIMPLE

シンプル&コンパクト



レギュラータイプ
NL02631WK
標準価格8,900円



壁面取付タイプ
NL82638WK
標準価格12,900円



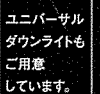
シェルタイプ
NL02621W
標準価格10,700円



半埋込みタイプ
NL72642WK
標準価格14,400円



アームレスタイプ
NL02641WK
標準価格8,900円



ユニバーサル
ダウンライトも
ご用意
しています。

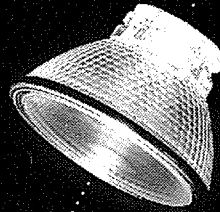
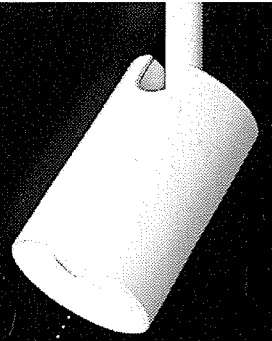
※全てミラー、
税・工事費別途。

●選べる色温度&配光

セパレートタイプなので、色温度・配光など、用途に合わせてミラーの変更が可能。配光角は10°、20°、40°の3種類で展開しています。
※ミラーは別売です。

配光角	10°	20°	40°
ノーマル 3000K	●	●	●
ナチュラルホワイト 3500K	●	●	
クールホワイト 4200K	●	●	
精肉用		●	
鮮魚用			●

セパレートで注目のマウント。



ミラー・ランプ・本体分離型ハロゲンスポットライト

S-SPOT

※1 平成11年11月現在(当社調べ) ※2 当社従来品(ダイケール電球:110V85W)とS-SPOT(110V65W)との比較
◎資料のご請求は、〒571-8696 大阪府門真市門真1048 松下電工・電材分社 電機営業企画部マーケティング TEL(06)6908-1131<大代表>まで。
◎松下電工ホームページ「A&I 快適館」 <http://www.mew.co.jp/>

JCD関西支部事務局の移転のお知らせ

(財)大阪デザインセンター事務局移転に伴い、(社)日本商環境設計家協会関西支部事務局は1月29日をもって下記に移転いたしました。

新住所 : 〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10

A T Cビル I T M棟 10階

(財)大阪デザインセンター内

新TEL/FAX番号 : 06-6613-5557